はじめに

《クラビクルバンド･Ⅱ》は、鎖骨骨折等の処置において、
患部の外転位を的確に保持する鎖骨固定帯です。
なお、固定を目的としていますが、必ずしも完全に固定できるものではありません。
ご使用に際しては必ず医師、看護師等、医療従事者の指示に従ってください。
安全にお使いいただくため、上記用途以外の使用はせず、
この取扱説明書に従いご使用ください。
商品について不明な点は当社お客様相談室までご連絡ください。

使用上のご注意

＊[使用上のご注意]では、その危険度に応じて次の区分をしております。
⚠警告……人身事故につながるおそれのある注意事項
注　意……物損事故につながるおそれのある注意事項

⚠警　告

- ●本品のご使用に際しては、取扱説明書をよくお読みになったうえ、必ず医師、看護師等、医療従事者の指示に従ってください。
- ●本品は化繊を使用しております。本品の使用によりかぶれなどの症状が現れた場合には使用を中止し、医師の適切な処置を受けてください。
- ●使用中や使用後に、痛みやしびれ、かゆみなどの異常を感じた場合は直ちに使用を中止し、医師にご相談ください（固定時の圧迫等により、血行障害や神経障害、皮膚障害を引き起こしているおそれがあるため）。
- ●装着中、ズレやゆるみが生じた場合は、正しく装着し直してください。なお、本品装着時に違和感等があるときは、ご自分では決して修正せず、医師、看護師等、医療従事者の指示に従ってください。
- ●装着部に傷、腫れ、湿疹などがある場合には使用しないでください。
- ●夜間就寝時および入浴時の使用は、医師の指示に従って装着してください。
- ●長期間の使用や使用状況によっては破損する場合があります。破損した場合は速やかに使用を中止してください。
- ●本品は1症例1使用となります。本人以外の方へ使用することはおやめください。

注　意

- ●面ファスナーを着衣に引っかけないようご注意ください。

洗濯・保管方法

- ●洗濯は中性洗剤を使用し、手洗いしてください。
- ●洗濯後は、直射日光を避け陰干で十分乾燥させてください。
- ●漂白剤、アイロン、乾燥機の使用は避けてください。
- ●風通しのよい場所に保管してください。車の中など高温になる場所には置かないでください。

サイズ表示

種類	商品コードNo.	規格	1函入数
		胸囲（目安）	
LL	17541	100～130cm	1コ
L	17542	80～100cm	1コ
M	17543	60～ 80cm	1コ
S	17544	50～ 65cm	1コ
SS	17545	45～ 55cm	1コ

※胸囲を目安に、良肢位を保持できるサイズを選定してください。なお、男性･小児は胸囲、女性は下部胸囲（アンダーバスト）を計測してください。
※製品の構造上、規格に基づきサイズを選定しても、体型によって若干の不適合が生じる場合があります。背部のベルトが余ってしまう場合は、1サイズ下の製品をご使用ください。背部ベルトが足りない場合は、1サイズ上の製品をご使用ください。

品質表示

名称	サイズ（種類）	
	LL, L, M	S, SS
肩パッド	ポリエステル、ナイロン、ポリウレタン	
背当て部	ポリエステル、ナイロン、ポリアセタール、ポリウレタン、ポリプロピレン	ポリエステル、ポリプロピレン、ポリアセタール、ナイロン、ポリウレタン
背部ベルト	ポリプロピレン、ナイロン	ナイロン、ポリウレタン、綿、ポリエステル
コカン	ポリアセタール、ナイロン	ポリアセタール

※お願い…本品を廃棄する際は、各地方自治体の廃棄区分に従ってください。

ALCARE
アルケア株式会社
東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
TEL.03-5611-7800（代表） FAX.03-5611-7825
www.alcare.co.jp

1402-1

for Best Care ALCARE

クラビクルバンド･Ⅱ
Clavicle Band-Ⅱ

鎖骨固定帯
Clavicle Fixer Band

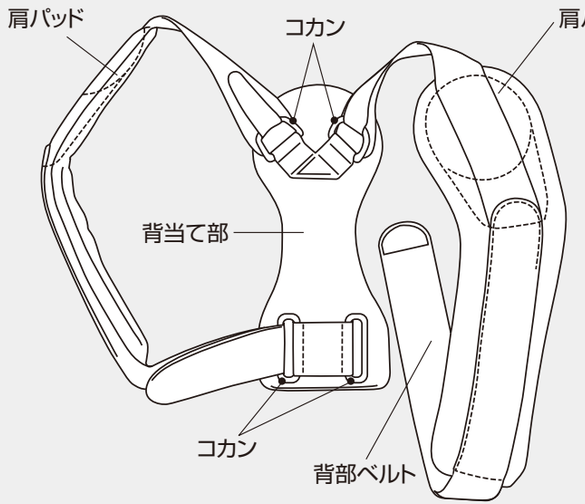
取扱説明書

- ●ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分に理解してからご使用ください。
- ●常に、この取扱説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

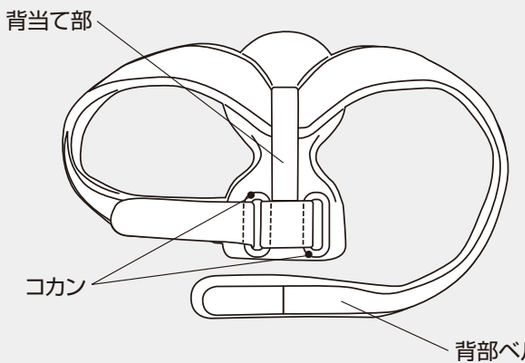
お客様相談室 0120-770175
www.alcare.co.jp

各部の名称

LL, L, Mサイズ

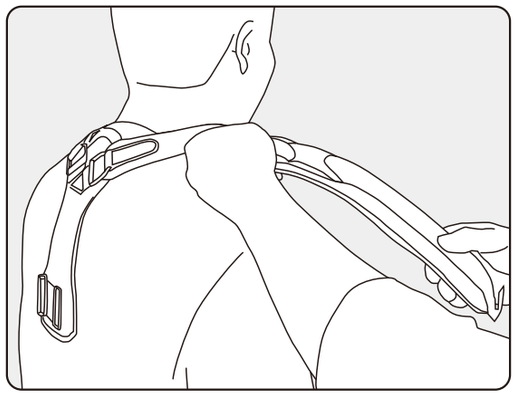


S, SSサイズ

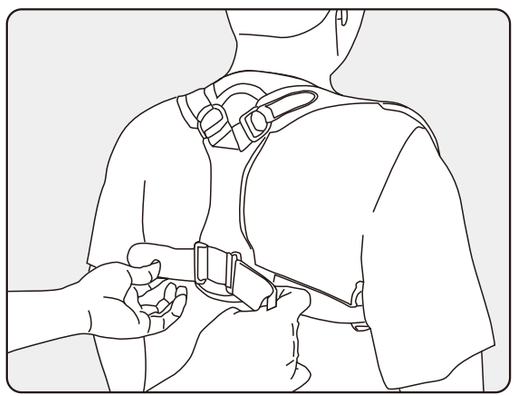


装着方法　LL, L, Mサイズ

①背当て部の上端が第7頚椎の棘突起の下に位置するように合わせ、背部ベルトを肩から鎖骨、腋窩から背部に回します。肩パッドは、体型にフィットするよう、角度を調整しておきます。

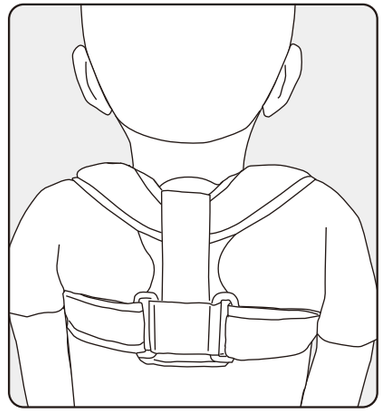


②背部ベルトを背当て部の下のコカンに通し、良肢位になるまで左右均等に引っぱります。背部ベルトが地面と平行になるよう調整し、面ファスナーがしっかりとまっていることを確認してください。



装着方法　S, SSサイズ

①図のように背当て部をあて、背部ベルトを肩から腋窩、背部に回します。



②背部ベルトは、コカンに通し、整復位を保つように面ファスナーをとめます。